

おいでよ！ 絵本ミュージアム 2019

PICTURE BOOK MUSEUM



2019 7.18 木 - 8.18 日

会場 福岡アジア美術館
企画ギャラリーなど(7階)

会期中無休
9時30分～17時30分
(入場は17時まで)

7月中のみ各日先着100名様にオリジナルシールをプレゼント

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

イベント情報

絵本作家 きくちちき

ギャラリー内ライブペインティング

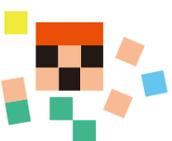
今年の絵本ミュージアムのメインビジュアルを担当するきくちちき氏による、レジデンスアート。ギャラリー内特設スペースにおいて、平面や立体にライブペイントを行います。滞在時に制作した作品はギャラリー内に展示予定。



- 日程: 7月20日(土)・21日(日) 10:00～12:00
- 会場: 企画ギャラリー
- アーティスト: きくちちき(絵本作家)

要申込

どっと絵をつくってみよう



- 日程: 8月10日(土)・11日(日) 13:00～14:30
- 会場: アートカフェ ●講師: 中村至男(絵本作家)
- 参加費: 500円 ●定員: 15名
- 対象: 小学生以上(10歳以下の参加者は保護者同伴が必要)

もくねんさん

「おがくずでできた粘土で遊ぼう」
「ジュース糖度実験」

提供: エフコープ生活協同組合

- 日程: 7月27日(土) 10:00～17:00 当日受付
- 会場: アートカフェ
- 参加費: 100円(糖度実験は無料)

要申込

トラフ建築設計事務所 鈴野浩一

トークイベント

子どもの空間

「いろ・かたち・ものがたり」

- 日程: 7月18日(木) 18:00～
- 会場: あじびホール
- 講師: 鈴野浩一(トラフ建築設計事務所)
- 参加費: 無料 ●定員: 100名
- 対象: 高校生以上一般



要申込

ワークショップ

空気の器をつくろう!

白い「空気の器」をキャンパスにしてスタンプやサインペンを使って自分だけの空気の器をつくろう。

- 日程: 8月3日(土)・4日(日)
- (1回目) 10:30～12:00 (2回目) 14:00～15:30
- 会場: アートカフェ
- 講師: 福永紙工
- 参加費: 1,000円 ●定員: 各回20名
- 対象: 小学生以上(10歳以下の参加者は保護者同伴が必要)

絵本ミュージアムコンサート

- 日程: 8月12日(月・休) 15:00～
- 会場: アートカフェ ●参加費: 無料
- 定員なし ●対象: 一般
- 主催: (公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市
共催: 福岡アジア美術館

絵本ワークショップ

- 日程: 7月18日(木)より毎日開催 当日受付
- ※時間の変更や中止になる場合がありますのでご了承ください。
- 10:00～16:00
- 会場: アートカフェ ●講師: 子ども文化コミュニティ
- 参加費: 500円～1,000円

絵本の読み聞かせ

- 時間: 11:30～、13:00～ ※会期中は毎日開催
- 会場: アートカフェ・M8
- 参加費: 無料
- 毎週金曜日はTNCテレビ西日本アナウンサーが登場!



TNCテレビ西日本アナウンサー 田久保 尚英



TNCテレビ西日本アナウンサー 津野瀬 潮絵

絵本作家サイン会

イベント終了後を予定

- きくちちき 7月20日(土)・21日(日)
- 中村至男 8月10日(土)・11日(日)

各イベントの参加申込は、必要事項(1.参加イベント名と日時 2.参加者氏名 3.年齢 4.住所 5.電話番号)を明記の上、Emailで右宛宛にお送り下さい。応募多数の場合は厳正なる抽選にて参加者を決定いたします。当選された方にのみ、1週間以内にEmailで参加証をお送りします。

申込み先 NPO法人子ども文化コミュニティ
Email: ehonmuseum@kodomo-abc.org

「おいでよ!絵本ミュージアム2019」
ホームページからお申込できます。

イベントに関するお問い合わせ NPO法人子ども文化コミュニティ
TEL:092-552-1540 FAX:092-561-9840

※変更や中止になることもありますのでご了承ください。
※イベントの様子は報告書掲載やインターネットによる配信をしますのをご承知ください。
※お客様からお預かりした個人情報はおいでよ!絵本ミュージアム以外には使用しません。

申込み 7月5日(金)まで
締切

申込みに使用されるメールアドレスは、ehonmuseum@kodomo-abc.orgからメールを受信できますよう設定の確認をお願いします。定員に達しない場合は引き続き申込みを受け付けます。

会場 福岡アジア美術館
企画ギャラリー、アートカフェなど(7階、8階) 9時30分～17時30分(入場は17時まで)
開催時間が変わりました。

観覧料: 一般1,000円(800円)、高大生700円(500円)、小中生500円(300円)、未就学児は無料
()内は、20人以上の団体・前売料金 この料金で、アジアギャラリーの展示もご覧いただけます。※次の方は無料となります。身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の保持者本人と介護者1名、及び特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の保持者本人。※三菱地所アルティウム(イムス8階)『ひびのこぶせ展』のチケット提示で2名様まで前売り料金で入場できます。
[チケット販売] ローンチケット(Lコード: 82020)、チケットぴあ(PCODE: 769-737)、セブンイレブン、イープラス・ファミリーマートほか主要アプレイガイドで発売 ※ローンチケット、チケットぴあ、セブンイレブン、イープラス・ファミリーマートは、展覧会開催中は当日料金での発売となります。

主催: 福岡アジア美術館、西日本新聞社、TNCテレビ西日本、NPO法人子ども文化コミュニティ
特別協賛: NTT西日本
協力: エリック・カール、きくちちき、谷川俊太郎、といかや、中村至男、ピーター・スピア、トラフ建築設計事務所、ブラブラックス、アリス館、偕成社、童心社、評論社、福音館書店、文研出版、WAVE出版、ホテルオークラ福岡、エフコープ生活協同組合、三和化工、ジャクエツ、タトル・モリ エイジェンシー、福永紙工、子どもの本専門店エルマー ほか
後援: 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡県私立幼稚園振興協会、福岡県PTA連合会、福岡市PTA協議会、福岡県子ども会育成連合会

お問合せ先: 西日本新聞イベントサービス TEL: 092-711-5491(平日午前10時～午後5時)
※会期中のお問合せは福岡アジア美術館(TEL: 092-263-1100)へ



会場へはバス・電車など公共交通機関をご利用ください
【市営地下鉄】
中洲川端駅下車、6番出口より徒歩すぐ
・福岡空港から福岡空港駅より9分
・JR博多駅から博多駅より3分
・西鉄福岡(天神)駅から天神駅より1分
【西鉄バス】
川端町・博多駅前バス停下車、徒歩すぐ
【車】
太宰府方面から都市高速千代ランプより車で約7分
北九州方面から都市高速呉服町ランプより車で約5分
※昭和通りより、博多パレイン地下の駐車場(有料)をご利用ください。

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum
福岡市博多区下川崎3-1リパインセンタービル7階
TEL: 092-263-1100 FAX: 092-263-1105

1枚につきお一人様(同一利用不可)
NTT西日本スペシャル
100円入場料割引券
おいでよ!
絵本ミュージアム
2019

ぼくだよ ぼくだよ

らいおんとひょうが森で出会って
自慢し合ううちにどんどん空想の世界へ。
空を飛び、水にもぐり、
次はどこに行くのかな？



『ぼくだよ ぼくだよ』
作:きくちちき
(理論社)

エリック・カール

代表作「はらぺこあおむし」をはじめとする、
カールさんの絵本の魅力をおさんぽしながら楽しもう。



『はらぺこあおむし』
作:エリック・カール
訳:もりひさし
(偕成社)



『くまさん くまさん なにみてるの?』
絵:エリック・カール
文:ビル・マーチン
訳:偕成社編集部
(偕成社)

みんな

子どもにしか見えない世界。
主人公の男の子と一緒に
不思議な生き物たちがいる世界に遊びに行こう！



『みんな』
作:きくちちき
(WAVE出版)

絵本ミュージアム × トラフ建築設計事務所

トラフがつくる 『絵本の世界』

いろいろないろ、いろいろなかたち、いろいろなものがたり
いろがまざる、かたちかわる、おとがきこえる
えほんのなかのせかいへようこそ！
えほんをひらいて、えほんのなかにはいりこんで、
えほんからひろがるいろんなせかいをたのしもう！



トラフ建築設計事務所

鈴野浩一(すずの こういち)と禿真哉(かむろ しんや)
により2004年に設立。建築の設計をはじめ、インテリア、
展示会の会場構成、プロダクトデザイン、空間
インスタレーションやムービー制作への参加など多岐に
渡り、建築的な思考をベースに取り組んでいる。

どっどこ どうぶつえん

見立てあそびがおもしろい、
四角でできたふしぎなどうぶつえん。
なんのどうぶつかあててみよう。



『どっどこ どうぶつえん』
作:中村至男
(福音館書店)

チリとチリリ

ページの中をめくると
見つかるらしの中にある小さなしあわせ。
チリとチリリといっしょに、
ファンタジーの世界を旅しよう！

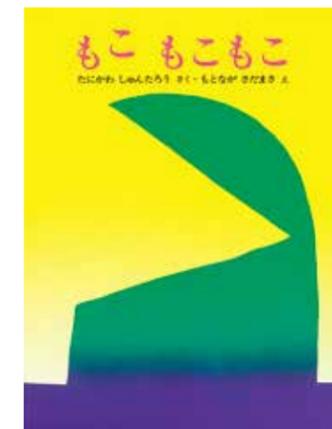


『チリとチリリ』
作:どいかや
(アリス館)

もこもこもこ

あかちゃんもこどもも大人も大好きな、
ふしぎでおかしい絵本の世界。
いろいろな「いろ」や「かたち」にふれてみよう。
つくってみよう。

PICTURE BOOK MUSEUM



『もこもこもこ』
作:谷川俊太郎
絵:元永定正
(文研出版)

雨、あめ

雨の日のいきいきとした風景を描いた、
言葉のない絵本。
目で、耳で、身体を使って
雨の日の一日を体感しよう。



『雨、あめ』
作:ピーター・スピア
(評論社)

2019

+

物語をより深く体感する新しいデジタル体験

ブラブラックス



インタラクティブ作品の制作をベースに、空間、映像、プロダクトなど、
領域を横断しながら活動しているブラブラックスが絵本ミュージアムとコラボレーション。

NTT



触感提示技術を活用した近未来の映像鑑賞体験や、こども一人一人の発達段階や興味にピッタリの絵本を見つける「ぴたりえ」、指で読む絵本「Yu bi Yomu(ユビヨム)」など、NTTの先端技術の展示や体験をお楽しみいただけます。